

第5学年 図画工作科学習指導案

対 象 5年3組 男16名, 女17名 計33名
指導者 赤澤 恵美

1 題材名 立ち上がれ!マイ・ライン - 立体 - (日本文教出版 5・6上)

2 題材について

(1) 児童について

本題材にかかわる事前アンケートを行ったところ、次のような結果となった。

工作するとき、身近な材料としてどんなものを使ったことがありますか。 (多い順)	紙類(画用紙, 折り紙, だんボール), 木材, 粘土(紙粘土, 液体粘土), 身近素材(ペットボトル, 紙コップ, 割りばし, ストロー等), 自然素材(まつぼっくり, どんぐり等), モール, 針金
ペンチやラジオペンチを使ったことがありますか。ある人はどんな時に使いましたか。	ある・・・67%(22人) ・釘を抜いたり, 曲がったものを直したりするとき ・針金や結束バンドを切るとき
未来の鶴飼のまちにあったら面白いと思う建物はなんですか。(多い順)	うかいタワー, ビル, うかいドーム, 城, 巨大な銅像, 神社, うかい門, タイムワープトンネル, スライダー, タンク, 工場, 学校, 家

本学級には、夢中になって創作活動をする児童や、互いの作品を鑑賞しよさを伝えることのできる児童が多い。しかし、発想段階でなかなか自分が表現したいイメージをもてず活動が止まってしまったり、こだわりが強く固定した表現にとどまっていたりする児童も見られる。アンケートから、身近な材料として使った物の数には個人差があり、様々な材料にふれているものの、造形活動に使えると意識している児童は少ない。また、建物については、思いつかない児童が多かったが、日本や世界の建物について話したり、友達からヒントをもらったりして考えていた。スイカやちゃぐぼんなど、滝沢や鶴飼を連想させるモチーフを使いたいと考えている児童もいた。

(2) 題材について

本題材は、A表現(2)ア、イを指導事項の中心として、特に自分が想像したことや伝えたいことから表したいことを見付け、材料の特徴や構成の美しさなどを感じながら、自分なりの表し方を構想して表現していくものである。針金は児童が中心材料として扱うことが初めての物であること、またその質感や可塑性の高さなどからも児童が興味をもつ材料と言える。針金を様々に変形させることを楽しみながら、これまでの経験や技法を総合的に生かし、自分の思いに合った表現をし、新しい技法を獲得していける。発想や構想が豊かになるこの時期に、手ごたえを感じながらつくりだす喜びを味わうことができる題材であるといえる。これは、中学校第1学年A表現(1)イに記載されている「全体と部分とのバランス、量感、空間性を考える」といった内容につながる題材である。また、ペンチを扱うため、技術科の学習にもつながるものである。

(3) 指導について

本題材は、アルミ針金を曲げたり立たせ方を工夫したりしながら、思い付いた建物の形を立体に表す内容である。まっすぐな針金の形を曲げたり巻いたりすることを試しながら、針金の特性を知り、立体として表したいものを見付けられるようにしたい。その際、立たせ方の工夫について自分や友達の表現を共有することから、形の変化や特徴、線材が集まることで生まれる美しさや面白さを感じるようにしていきたい。また、私たちの身の回りにあるビルやタワーなどの建造物にも面白い形、美しい形がたくさんある。一つ一つのつくりには特徴があり、人の目を引き付ける美しさやアイデアを見付けられる。それは、私たちの生活を楽しく豊かにしていることにもふれながら、表現することの喜びが自分たちの生活の身近にあることを実感できるようにしていきたい。そこで、「自分たちが住む鶴飼にこんな建物があったら面白いな」という視点からイメージを膨らませ、立体にする活動を楽しんでできるようにしていきたい。本題材ではペンチやラジオペンチで針金を切ったり曲げたりする。針金の先端の処理やペンチの正しい使い方など安全面の指導と、使い終わった材料の処理などといった環境に対する配慮についても気を付けていきたい。

3 題材の目標

- (1) 関心・意欲・態度
アルミ針金からできる建物の形の面白さに関心を持ち、楽しんで表現しようとする。
- (2) 発想や構想の能力
アルミ針金を曲げたり巻いたり試しながら、自分の表したい建物のイメージを考える。
- (3) 創造的な技能
自分の表したい建物の感じを材料や用具の特徴を生かして効果的に表す。
- (4) 鑑賞の能力
友達と互いの作品を鑑賞し、立て方の工夫や建物としての形の面白さ、美しさを感じ取る。

4 指導と評価の計画

時	題材名	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
小 4	ギョギョクレーター のこぎりで切った木の形を基に表したいものを工夫してつくる。	木の材料を組み合わせてつくることを楽しもうとしている。	木の材料をふれて、つくりたい形を考えている。	材料の形を生かして組み合わせ方や表し方を工夫している。	材料の特徴を生かした表現のよさや楽しさを見つけている。
小 5	糸のこすいすい 電動糸のこぎりで切り出している様々な形の板を組み合わせて、立体を表す。	電動糸のこぎりで切り出してきた様々な形の板材を組み合わせて、立体を表す活動に取り組もうとしている。	切り出した様々な形の板材を組み合わせてできる面白い形を考えている。	板の切り方や組み合わせ方を基に、自分の思いに合った形を工夫している。	互いの作品を見せ合い、切り出した形を組み合わせてできた立体作品の形の面白さを感じ取っている。
1	立ち上がり! マイ・ライン 針金の変形を試しながら、つくりたい建物の形のイメージをもつ。	針金を立体にする活動に関心をもっている。	試しながら、自分のつくりたい建物の形のイメージを考えている。	針金やペンチの扱い方を知り、安全に使用している。	
2 【本時】	針金の特徴を生かしながらマイ・タワーを工夫して立ち上げていく。		曲げたり巻いたりしながら、つくりたい建物の形のイメージを広げている。		立ち上げる工夫について、形やつなぎ方に注目しながらよさを見つけている。
3 ・ 4	つくりながら思い付いたアイデアを生かして、形を整えたり装飾を加えたりする。	自分の表したい建物のイメージに近づけようとしている。	つくりたい建物のイメージに合うような形や装飾などを考えている。	自分の表したい建物の感じに合わせて、針金の立ち上げ方や組み合わせ方を工夫している。	自分や友達の形や線の面白さや工夫を見つけている。
5	作品を見合いながら、針金の特徴を生かした表現や立体の面白さ、美しさについて話し合う。	互いの作品から作品のよさや面白さを進んで見つけようとしている。			立ち上げる工夫や形、線の面白さや、美しさを進んで見つけている。
小 6	光の形 光や材料をふれて、いろいろ試しながら、自分の考えに合う形をつくる。	光を浮かび上がらせる材料を使ってつくる活動に興味を持ち、つくりたい形をつくることに取り組もうとしている。	材料の形の違いによる光の効果の変化をとらえて、つくりたい形を考えている。	光の効果を生かし、見通しをもって形をつくったり、材料の組み合わせ方を試したりしながら工夫している。	光と材料の形から生まれる作品のよさや美しさを感じ取ったり、自他の作品の面白さを認め合ったりしている。

5 本時の指導

(1) 目標

針金の立ち上げ方を工夫しながら、自分だけのマイ・タワーをつくることができる。

(2) 評価規準

評価の観点	評価規準
発想や構想の能力	曲げたり巻いたりしながら、つくりたい建物の形のイメージを広げている。
鑑賞の能力	立ち上げる工夫について、形やつなぎ方に着目しながらよさを見付けている。

(3) 展開

段階	学習活動	●指導上の留意点 ◎評価
導入	1 前時の想起 2 課題の確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">針金の組み合わせ方を工夫して「マイ・タワー」をつくろう。</div>	●針金の加工の仕方, 用具の安全な使い方について確認する。
5分		●つくりながら自分のイメージした「マイ・タワー」を立ち上げていくことを確認する。
展開	3 課題の解決 (1) 針金を曲げたり巻いたりしながら, 自分の思いに合う形にしていく。 (2) 針金の組み合わせ方の工夫や形の面白さについて, グループごとに交流する。	●使用する針金の種類を知らせる。 ●自分の思いを大切にしながら活動が進められるよう声をかけていく。 ●うまく立ち上がらせることができず, 困っている子には, 周りの子にアドバイスをもらうよう勧める。 ◎曲げたり巻いたりしながら, 自分のつくりたい建物の形のイメージを広げている。 (作品・活動の様子) ●作品を鑑賞しながら, 工夫やよさを共有させ, 次の活動の意欲や見通しをもたせる。
35分		
終末	4 振り返り <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【振り返り 例】 ・針金を曲げて平たい足にしたらうまく立ち上がった。次はさらに上に高くしていきたい。 ・なかなかうまく立たなかったけど, アドバイスで本数を増やしたら安定した。いい感じの柱ができたので, さらに針金を付け足してカッコいいタワーにしていきたい。 ・わたしのつくりたいうずまきタワーの中心になる部分がうまくできてよかった。次は, うかいのシンボルとして目立つように, 細い針金で飾りをつくっていきたい。</div>	●今日の活動を確認しながら, 表現の工夫について学習シートに記入し, 振り返るようにさせる。 ◎立ち上げる工夫について, 形に着目しながら見付けている。 (話し合いの様子, 学習シート)
5分		
	5 次時の確認	●さらに改良を加え, 完成に近づけていくことを知らせる。

(4) 板書計画

立ち上がれ! マイ・ライン
つくろう わたしたちの未来のうかい

学習課題

針金の組み合わせ方を工夫して
「マイ・タワー」をつくろう。

曲げる まく 折る ねじる 切る

針金のつなぎ方の工夫で
立ち上げる!!

ねじって
からめる

足(土台)を
平らにする

足を
3本以上
ふやす

何本か
まきつける

土台を
つける

